

| | | | |
|----|--|------|--|
| 氏名 | | 受験番号 | |
|----|--|------|--|

2023年度 大学院入学試験問題

教育人間科学研究科

教育学専攻 博士前期課程 <一般入試（秋）>

専門知識

*回答は、別紙の解答用紙1から解答用紙3を使用すること。

- I. 次の9項目のうち、4項目を選んで、日本語で解答しなさい。解答は、解答用紙1に記入すること。
その際、解答した番号と項目名を明記すること。なお、5項目以上回答した場合は無効となるので注意すること。

1. フロー
2. ワーク・ライフ・バランス
3. 暗黙知
4. アンダーマイニング効果
5. 池袋児童の村小学校
6. ウッズ・ホール会議
7. コンドルセ (Condorcet, M. J. A. N. de C., 1743-1794)
8. 対話型鑑賞
9. エラスムス計画 (The European Community Action Scheme for the Mobility of University Students : ERASMUS)

- II. 次の課題の中から2問選び、それぞれ400字以内の日本語で答えなさい。解答は、解答用紙2と3に記入すること。その際、各用紙に、解答した問題の番号を明記すること。

1. ホーム・スクール運動が米国で進展している。その実施が合法化される根拠について、あなた自身の知るところと考えを述べなさい。
2. 6・3・3制の学校体系の区分を成立させた理論と現在の動向について、あなた自身の知るところと考えを述べなさい。
3. 保育・幼児教育におけるICTの活用について、あなた自身の知るところと考えを述べなさい。
4. ヤングケアラーについて、教育に携わる者としてどのような配慮や対応が必要であると考えるか。あなたの考えを述べなさい。
5. 子供の貧困が社会的課題と認識される一方で、家庭の経済力・文化的環境が子供の学力に与える影響も大きいことが明らかになってきた。その背景と、学校教育において考えられる対応について、あなたの考えを述べなさい。
6. 戦後日本の教育において、PTA (Parent-Teacher Association) は一定の役割を果たしてきた。PTAがこれまで果たしてきた役割をふまえた上で、現代社会においてPTAに期待される活動と課題について、あなたの考えを述べなさい。

| | | | |
|----|--|------|--|
| 氏名 | | 受験番号 | |
|----|--|------|--|

2023年度 大学院入学試験問題

教育人間科学研究科

教育学専攻 博士前期課程 <一般入試（秋）>

論文

次の問題の中から二つを選び、解答用紙に選んだ番号を記入し、それぞれの問題ごとに日本語で答えなさい。

問題1 探究型学習とは何か、そして探究型学習が必要とされるようになった背景とは何か、述べなさい。

問題2 教育における社会構成主義の特徴と意義を社会科を例に述べなさい。

問題3 改正障害者差別解消法で法的義務化された合理的配慮について、学校における実践例をあげてその概要を説明しなさい。

問題4 幼児期から外国語を学ぶことについて、肯定的な意見、否定的な意見がある。あなたはどのように考えるか、あなたの意見を述べなさい。

問題5 児童生徒の読解力について、O E C D生徒の学習到達度調査(P I S A)を説明した上で、あなたの考えを述べなさい。

問題6 教員の研修制度について、教員免許更新制の成果と課題とを踏まえて、あなたの考えを述べなさい。